

令和5年度事業計画書

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

社会福祉法人 こばと会

放課後児童育成事業

令和5年度 放課後児童育成事業

今年度は、「職員一人一人の変化」を大切にして行きたいと考えています。

環境評価スケールや人事考課表を使った評価を基に施設や個人の変化を客観的に捉えそれぞれの変化が施設全体の成長や子ども・保護者の変化に影響することを実感できるような育成を目指して実践していきます。

職員のレベルアップは、人事考課表の「課業内容」や「目的」をしっかりと伝えること
によって細かく指導していきたいと考えています。また、勉強会等によって施設を超えた
横断的な集まりを今年度も継続する事で他施設の職員との交流を図るとともに他施設
の育成方法などを共有して自施設の日頃の育成に活かしていきたいと考えています。

職員体制は、施設長の交代があり諏訪南学童クラブの藤澤と西落合小学童クラブ
の佐藤泉が交代します。藤澤は、長期間に渡って諏訪南学童クラブに在籍してきたが、
ここで規模や環境の異なる施設に配置転換し新しい経験を積んでもらいたい。

西川は、昨年同様統括業務を行いながら今年は、リバティの運営にも関与していく。

家庭の都合や体調不良などで2名の退職があり、嘱託職員からの1名が昇格した。

今年度は、小学校児童数の影響が出始めている、今後の運営については様々な観点
から体制や育成内容などを検討していくことが重要になって来る。

学童部門統括 西川 毅

愛宕南学童クラブ

* みんなのあふれ出る可能性を爆発させよう

職員数	定員	在籍数	加配
常勤 3名	一年生	31名	個別 0名 通常 2名
嘱託 1名	二年生	22名	個別 0名 通常 3名
臨職 7名	三年生	5名	個別 0名 通常 1名
計 11名		合計 58名	個別 0名 通常 6名

落合第二学童クラブ

* 子ども主体の活動を始める

職員数	定員	在籍数	加配
常勤 3名	一年生	1名	個別 0名 通常 0名
嘱託 0名	二年生	2名	個別 0名 通常 0名
臨職 4名	三年生	6名	個別 0名 通常 1名
	四年生	15名	個別 1名 通常 1名
	五年生	1名	個別 1名 通常 0名
合計 6名		合計 25名	個別 2名 通常 2名

諏訪南学童クラブ

* 対話を大切に連携を深める(ポジティブ感情につなげよう)

職員数	定員	在籍数	加配
常勤 2名	一年生	1名	個別 0名 通常 0名
嘱託 1名	二年生	8名	個別 0名 通常 0名
臨職 8名	三年生	17名	個別 1名 通常 1名
	四年生	5名	個別 1名 通常 0名
合計 11名		合計 31名	個別 2名 通常 1名

愛和小学童クラブ

* 疑問を基に対話 みんなの力に(成長の連続)

職員数	定員	在籍数	加配
常勤 3名	一年生	23名	個別 0名 通常 1名
嘱託 2名	二年生	25名	個別 0名 通常 2名
臨職 11名	三年生	30名	個別 0名 通常 0名
	四年生	12名	個別 0名 通常 2名
合計16名		合計90名	個別 0名 通常 5名

西落合小学童クラブ

* 思いや考えを言葉にして共有~君の気持ちを知りたい~

職員数	定員	在籍数	加配
常勤 4名	一年生	39名	個別 0名 通常 3名
嘱託 2名	二年生	22名	個別 0名 通常 3名
臨職 11名	三年生	43名	個別 1名 通常 1名
	四年生	16名	個別 0名 通常 3名
合計17名		120名	個別 1名 通常 10名

東落合小学童クラブ

* ぐちゃぐちゃ→ラーゴム→多様性ある居場所づくり

職員数	定員	在籍数	加配
常勤 2名	一年生	28名	個別 3名 通常 1名
嘱託 2名	二年生	29名	個別 2名 通常 4名
臨職 11名	三年生	18名	個別 1名 通常 0名
	四年生	4名	個別 0名 通常 2名
	五年生	1名	個別 1名 通常 0名
合計 15名		合計 80名	個別 7名 通常 7名

*月別育成予定日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計 291日
24	24	24	25	26	24	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
25	25	23	23	23	25	

< こばと会の理念 >

【子ども】・・・ひとりひとりの子どもがイキイキ・わくわくして生きていけるよう

安心できる環境を整え、根拠と愛情を持った保育・育成をすることです

【保護者】・・・保護者の思いを受け止め子育てする喜びを一緒に見つけ

出せるよう信頼関係を築き専門性ある支援をすることです

【職員】・・・謙虚な姿勢で自分自身を見つめ向上心を持ってお互いを支え合おう

イキイキとしたチームになれるよう努力することです

【地域】・・・地域の一員として、保育・育成通じて人々のつながりを深め地域社会

のイキイキ・わくわくに貢献することです

多摩市学童クラブ指導要領による指導目標

- ・自分のことは自分でできる子ども
- ・みんなと協力できる子ども
- ・命の大切さや心の痛みが分かる子ども
- ・いきいきと自分を表現できる子ども

* 主な行事予定

4月 新入生歓迎会・保護者会

5月 引き渡し訓練・防犯指導・子ども面談

6月 造形指導(アート田中)・個人面談

7月 昼食会・造形指導(アート田中)

8月 異年齢交流(あおぞら保育園・愛宕南)

9月 防災訓練、造形指導(アート田中)

10月 懇談会、父母共催行事

11月 お店屋さん、焼き芋(落ち葉焚き)、里芋掘り

12月 クリスマス会、造形指導(アート田中)

1月 学年会議、新入所面談

2月 学年会議、異年齢交流(こばと第一保育園・諏訪南)、遠足

3月 学年会議、進級お祝い会、春祭り(児童館共催)、新入所説明会

毎月・誕生会

* 栄養管理(おやつ)

栄養、量のバランスを考える

手作り、家庭的献立や季節感を考慮しての提供

昼食時の味噌汁の提供

*安全管理

安全教室・避難訓練

防災訓練・引き渡し訓練(5月11日)

登所時の見守り(新一年生の学校へのお迎え)

降所時のパトロール 登降所のルート整備

*職員の処遇

・健康管理として年一度の健康診断を実施しています。

*職員会議

・施設長会議 月 1回 第三金曜 9:00~10:30

・学童会議 月 1回 第三金曜 10:30~12:00

・連絡調整会議出席 随時(年数回)

・学童クラブ運営会議参加 随時(年数回)

*研修計画

・法人全体研修(ファシリテーターとしてコンサルによる職員全員対象)

・自主研修(理念・人格形成など)

・放課後児童支援員認定資格研修

・放課後児童支援員資質向上研修

・多摩市児童青少年課内研修

・学童クラブ全体・各エリアの勉強会

・島田療育センターティチャートレーニング

- ・関係団体の講演・研修
- ・職員交流(保育園実習 午前中 年 4 日程度)
- ・リバティ駐在(午後 年 8 日程度)
- ・NPプログラム資格研修参加

*退職・福利厚生

- ・福祉医療機構退職共済制度加入
- ・多摩市勤労市民共済会加入
- ・東京都社会福祉協議会従事者共済会加入
- ・職員のリフレッシュに伴う食事代等の助成(半額負担)
- ・インフルエンザ予防接種(半額負担)
- ・コロナウィルスワクチン接種対応

その他

- ・事務、会計、労務 本部事務管理の下行う。
- ・設備関係 随時施設内安全点検を施設長が実施する。
- ・備品、用品 子どもの状態に合わせた遊玩具の選定を行う
共同購入または各施設の独自予算で購入する。
- ・避難訓練の実施

全体訓練 引き渡し訓練(警戒宣言発令に合わせた訓練)月 1 回の避難訓練

防災設備の点検 : 消火器点検

非常食糧の備蓄 : 学童クラブ児童と職員 2日分

地域事業

法人の使命「地域への責任」を基本とし児童や保護者のみならず近隣の保育園や幼稚園との交流、また小学校や中学校との連携を図りながら協力する。

所轄の児童館や該当地区の青少協や運営連絡協議会、自治会、関係施設など連絡を密にしてお互いを理解し協力体制が取れるように心がける。

リバティについて (子どもの居場所)

平日8時から20時の開室時間に、責任者1名、調理担当2名、学童クラブ職員が派遣され常時最低2名体制で対応しています。対象は、不登校、ネグレクト、育児不安、育児相談などの子どもや保護者です。連日2～10名程度の子どもたちが利用しています。希望者には、無償の食事支援も行っています。また、近隣の方々にも喫茶やランチタイムの食事などを提供し地域の活性化に寄与しています。

また、諏訪地域のボランティアグループの「ハーモニークラブ」と協働して月一回の「誰でも食堂」と毎週火曜日の「子ども食堂」の活動を展開しています。

さらに昨年度から日本財団「子ども第三の居場所」コミュニティモデルの助成を受けて地域の子どもたちが気軽に立ち寄れる居場所として地域の人々との交流を通じて人とかかわる力や自己肯定感を育むとともに課題を抱える子どもを支援しています。